

「南渡島地域リハビリテーション推進会議」のめざしているもの

II

たとえ障がいがあっても、住み慣れた場所で
いつまでも生き生きと暮らせるまちを
みんなでつくること

そのために

- 人的・物的資源が函館市に集中
- 医療と介護の連携が不十分 など

— 南渡島圏域の課題

課題を踏まえて

- 地域の資源を圏域全体で有効に活用
- 医療と介護の切れ目のないサービス提供

- 地域の資源を圏域全体で有効に活用
- 医療と介護の切れ目のないサービス提供

そのためには

医療と介護の連携強化(ネットワークづくり)

具体的には

急性期



回復期

- ・関係機関は函館市に集中
- ・急性期と回復期(医療)のネットワークは、地域連携パスの恩恵でできつつある

維持期(在宅・施設等)

- ・関係する機関や施設が多くてバラバラ
- ・職種横断的なネットワークはほとんどなし

②維持期がある程度まとまったところで医療との連携体制構築へ

①まずはここをネットワーク化

維持期のネットワーク化をどう進めるか

①まず、圏域を4地区に分割



①函館市

②北斗市・七飯町

③森町・鹿部町

④渡島西部(松前町・福島町・知内町・木古内町)

維持期のネットワーク化をどう進めるか

- ②各地区に戦略チーム(仮称)を設置
- ③戦略チーム(仮称)が中心となって、まちづくりのマニュアルに従い、地域をよくするための戦略を練る
推進会議・保健所はそれをサポート
- ④地域の関係者や住民が我がまちの資源や課題を探り、解決策を考え、実行
維持期以外の参加も歓迎

【地域をよくする「まちづくり」のマニュアル(逢坂)】

- 1 仲間共通理念をつくる
- 2 まちの資源を探る
- 3 資源を分析
- 4 問題点、必要なことを探る
- 5 戦略を練る。優先順位を決定
- 6 多領域に“部会”をつくり、ニーズを出し合い、問題解決
- 7 領域同士、部会同士の融合
- 8 できれば資源を開発

たとえ障がいがあっても・・・

2008.9.20のグループワーク

2008年9月20日のグループワーク

- 南渡島地域リハ推進会議の研修会として開催
- 各地区に分かれて、地域の資源と課題を探り、望ましい方向を確認
- 自分のまちの住民が脳卒中になったときを想定



7グループ 計53人が参加

グループワーク結果

(課題・抜粋)

- 転院時、患者の状態がきちんと伝達されていない
- 窓口が統一されていない、対応がまちまち
- 回復期病院退院後のことがわからない
- 医師書類が遅れる
- デイケアなのにリハビリできない
- ホームドクターへの移行がうまくいかない
- 病院職員に在宅の面が見えていない
- ショートがいつでも使える状態でない
- 一方的な(急な)退院が多く、準備期間がない
- 病院側からの退院後のフォローアップがない
- 回復期病院が不足
- 急性期の病院が遠い
- 在宅サービスの不足
- 病気しか診てくれない
- 施設への依存が高い
- 自宅退院できない場合の受け入れ先(療養型など)が不足
- 他院のことがよくわからない
- 文書だけが行き交い、互いの顔が見えない



などなど多数

グループワーク結果

(望ましい方向・抜粋)

- 維持期における若年者向けの資源を増やす
- 急性期～回復期～維持期の流れを患者にも理解してもらえるように
- 医師とのコミュニケーションがスムーズにとれるようになる
- 患者の個別性に配慮した説明、対応
- 各職種が社会資源について知っている
- 急性期で十分説明を受けられるしくみ
- カンファレンスをタイミングよく開催
- 再発時、ケアマネからの情報が届く
- 退院前に在宅調整をしてほしい
- 在宅サービス担当者の声を病院へ
- ケアマネへの情報提供書の書式統一
- インフォーマルサービスを増やす
- 住民への周知
- 病院とケアマネの早期の連携
- 利用者・患者が声を上げられる場を作る
- 急性期リハビリ資源の充実
- クリニカルパスの共有化
- 維持期対応のセラピストが増える



などなど多数

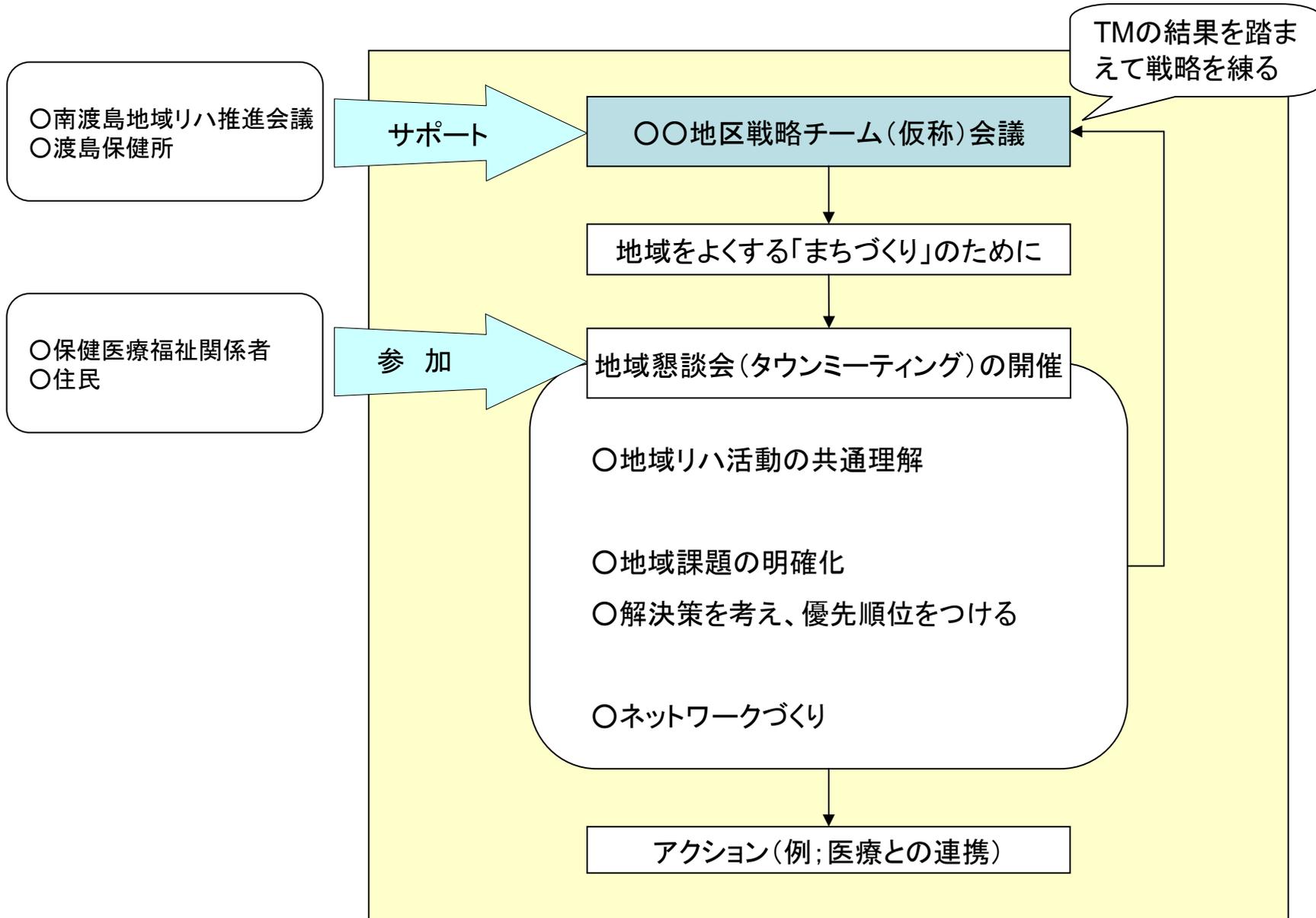
戦略チーム(仮称)とは

地域における医療や介護の課題を解決するために、
まちづくりのマニュアルに従い、知恵を結集して戦略を練るチーム

- 【目的】 地域における医療や介護の課題を発見し、解決に導くこと
- 【参集範囲】 「地域の医療・介護をよくしたい」という強い思いを持っている人
- 【役割】 地域をよくするための戦略を練り、関係者や住民とともに、「まちづくり」のアクションを起こす



戦略チーム(仮称)の活動イメージ



お 願 い

南渡島地域リハビリテーション推進会議は、皆さんと協力して、皆さんの地域の課題を少しでも解決できるように力を尽くしたいと思っています。

しかし、推進会議は人数も少なく微力で、活動資金も十分ではありません。

皆さんの積極的な参加がどうしても必要です。

みんなで協力し合ってよりよいまちをつくりませんか？

